

シリーズ: いま天文教育を考える (1)

|            |   |       |     |
|------------|---|-------|-----|
| 巻頭言        | 教育問題懇談会報告 いま天文教育を考える  | 松田卓也  | 446 |
|            | 天文学が教育の中で果たす役割を問い直す<br>— 一般市民になる子どもたちに何ができるか—                                       | 有本淳一  | 449 |
| EUREKA     | 「普通」の銀河の中心核: ライナーの正体  | 寺島雄一  | 453 |
|            | コラプサーモデルによる一般相対論的磁気流体力学<br>シミュレーション   | 水野陽介  | 461 |
| 天球儀        | すばる望遠鏡一般公開始まる   | 関口和寛  | 467 |
|            | ブロードバンド時代の地球探訪<br>— 3D 地球儀 WorldWind の紹介—   | 三浦 均  | 473 |
| ASTRO NEWS | 小山勝二教授 紫綬褒章受章   | 栗木久光  | 483 |
| シリーズ       | 《ミニラボ。～研究室紹介新ばーじょん (18)～》<br>東京大学地球惑星科学専攻太陽天体プラズマ研究室                                | 横山央明  | 488 |
| 雑報         | 「次世代天文学—大型観測装置とサイエンス—」<br>シンポジウム報告  | 西 亮一  | 490 |
|            | 日本天文学会 早川幸男基金による渡航報告書<br><i>Gamma-Ray Bursts in the Afterglow Era: 4th Workshop</i> | 水野陽介  | 492 |
| 追悼         | 大野陽朗先生  | 海野和三郎 | 493 |
| 月報だより      |   |       | 494 |

【表紙説明】

すばる望遠鏡一般見学に参加するためドーム前に集まった見学者のみなさん。平成16年10月から、ハワイ島マウナケア山頂にあるすばる望遠鏡施設の一般公開がはじまりました。望遠鏡メンテナンス作業の合間を縫って日本の国立天文台が誇る世界でも第一級の光学赤外線望遠鏡施設をガイドの案内で間近かにご覧いただけます。現在は平日のみ午前は10時半（英語での説明）と11時半（日本語）、午後は1時半（英語）の1日に3回見学が予定されています。ハワイ時間で毎月最初の週日に、2カ月先の見学スケジュールをWebページに掲載します。見学の予約は、Webページからのみ受付けています。

（天球儀「すばる望遠鏡一般公開始まる」参照）

右下: 北アメリカ星雲（東京大学理学部木曾観測所撮影）